



2022年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年7月29日

上場会社名 株式会社きんでん

上場取引所 東

コード番号 1944 URL <https://www.kinden.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 上坂 隆勇

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 飛鷹 亨

TEL 06-6375-6000

四半期報告書提出予定日 2021年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	107,357	1.1	2,787	22.3	3,663	18.1	2,331	15.7
2021年3月期第1四半期	106,158	3.6	3,588	7.0	4,473	3.6	2,763	16.0

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 1,747百万円 (74.7%) 2021年3月期第1四半期 6,906百万円 (9.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	11.37	
2021年3月期第1四半期	13.20	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	637,248	491,061	76.9
2021年3月期	683,022	493,209	72.0

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 489,953百万円 2021年3月期 492,056百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		16.00		19.00	35.00
2022年3月期					
2022年3月期(予想)		17.50		17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	235,000	2.9	9,400	30.4	10,600	25.6	6,800	29.6	33.18
通期	548,000	1.5	36,600	14.8	38,700	13.6	26,300	18.7	128.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.8「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.8「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期1Q	205,141,080 株	2021年3月期	205,141,080 株
------------	---------------	----------	---------------

期末自己株式数

2022年3月期1Q	194,772 株	2021年3月期	194,412 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期1Q	204,946,466 株	2021年3月期1Q	209,312,735 株
------------	---------------	------------	---------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

(参考) 個別業績予想

2022年3月期の個別業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	205,000	△4.8	9,000	△28.1	12,000	△22.6	8,500	△24.8	41.47
通期	475,000	△2.4	32,000	△14.7	36,000	△13.3	25,000	△19.5	121.98

(注)直近に公表されている個別業績予想からの修正の有無：無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書（第1四半期連結累計期間）	P. 6
四半期連結包括利益計算書（第1四半期連結累計期間）	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 8
(会計方針の変更)	P. 8
(追加情報)	P. 8
3. (参考) 個別財務諸表	P. 9
(1) 四半期個別貸借対照表	P. 9
(2) 四半期個別損益計算書（第1四半期累計期間）	P. 11
4. (参考) 個別業績の概要	P. 12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、先行きに不透明感は続くものの、一部に投資再開の兆しもあり企業収益に持ち直しの動きがみられました。設備投資は緩やかな回復基調で推移しましたが、建設業界におきましては、引き続き厳しい受注環境にあります。

こうしたなか、当第1四半期連結累計期間の当社グループの業績につきましては、

完成工事高	1,073億5千7百万円	(前年同期比 1.1%増)
営業利益	27億8千7百万円	(前年同期比 22.3%減)
経常利益	36億6千3百万円	(前年同期比 18.1%減)
親会社株主に帰属する四半期純利益	23億3千1百万円	(前年同期比 15.7%減)

となりました。完成工事高は前年同期実績を上回りましたが、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期実績を下回りました。

個別業績につきましては、

完成工事高	937億8千5百万円	(前年同期比 0.6%増)
営業利益	24億1千1百万円	(前年同期比 10.1%減)
経常利益	53億6千2百万円	(前年同期比 6.3%減)
四半期純利益	41億5千8百万円	(前年同期比 4.2%減)

となりました。連結業績と同様に完成工事高は前年同期実績を上回りましたが、営業利益、経常利益、四半期純利益は、前年同期実績を下回りました。

(個別の完成工事高)

完成工事高は、前年同期より5億7千2百万円増加し、937億8千5百万円(前年同期比0.6%増)となりました。

得意先別は、関西電力㈱(関西電力送配電㈱を含む)が前年同期より1億4千万円増加し170億3千1百万円(前年同期比0.8%増)、関西電力グループが前年同期より5億7千6百万円増加し43億9千3百万円(前年同期比15.1%増)となり、一般得意先は前年同期より1億4千3百万円減少し723億6千万円(前年同期比0.2%減)となりました。

工事種別は、配電工事が前年同期より1億4千1百万円増加し152億5千8百万円(前年同期比0.9%増)、一般電気工事が前年同期より4億9千1百万円増加し552億5千5百万円(前年同期比0.9%増)、情報通信工事が前年同期より4億2千1百万円増加し98億4千6百万円(前年同期比4.5%増)、環境関連工事が前年同期より1億5千8百万円減少し76億1千2百万円(前年同期比2.0%減)、電力その他工事が前年同期より3億2千2百万円減少し58億1千3百万円(前年同期比5.3%減)となりました。配電工事の増加の主な要因は、関西電力送配電㈱の工事量が増加したこと、一般電気工事の増加の主な要因は、商業・娯楽施設や教育・文化施設等が減少したものの事務所ビルや物流施設等が増加したこと、情報通信工事の増加の主な要因は、携帯電話関連やCATV設備等が増加したこと、環境関連工事の減少の主な要因は、事務所ビル等が増加したものの商業・娯楽施設等が減少したこと、電力その他工事の減少の主な要因は、発・変電所工事等が減少したことによります。

(個別の受注工事高)

受注工事高は、前年同期より28億2百万円増加し1,490億2千8百万円(前年同期比1.9%増)となりました。

得意先別は、関西電力㈱(関西電力送配電㈱を含む)が前年同期より13億9千1百万円増加し187億2千4百万円(前年同期比8.0%増)となり、関西電力グループが前年同期より36億9千2百万円増加し81億9千3百万円(前年同期比82.0%増)となりました。一般得意先は、前年同期より22億8千1百万円減少し1,221億1千万円(前年同期比1.8%減)となりました。

工事種別は、配電工事が前年同期より10億4千4百万円増加し171億1千7百万円(前年同期比6.5%増)、一般電気工事が前年同期より32億7千5百万円減少し957億9千3百万円(前年同期比3.3%減)、情報通信工事が前年同期より1千百万円増加し144億1千9百万円(前年同期比0.1%増)、環境関連工事が前年同期より64億9千万円増加し168億5千1百万円(前年同期比62.6%増)、電力その他工事が前年同期より14億6千6百万円減少し48億4千7百万円(前年同期比23.2%減)となりました。配電工事の増加の主な要因は、関西電力送配電㈱の工事量が増加したこと、一般電気工事の減少の主な要因は、事務所ビル等が増加したものの商業・娯楽施設や物流施設等が減少したこと、情報通信工事の増加の主な要因は、CATV設備等が増加したこと、環境関連工事の増加の主な要因は、事務所ビルや物流施設等が増加したこと、電力その他工事の減少の主な要因は、発・変電所工事等が減少したことによります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ547億1千1百万円減少し、3,795億1千7百万円(前年度末比12.6%減)となりました。減少の主なものは、受取手形・完成工事未収入金等で、売上債権の回収が順調に進んだことが要因です。手元資金(現金及び現金同等物)は、11億7千6百万円減少し、1,679億6千9百万円となりました。手元資金の減少は、仕入債務や法人税、配当金の支払い等が、売上債権の回収等を上回ったことが主な要因です。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ89億3千6百万円増加し、2,577億3千万円(前年度末比3.6%増)となりました。有形固定資産は、3億4千7百万円減少し、983億1千5百万円となりました。新規取得及び除売却に特に大きなものはなく、主に減価償却による減少となっています。投資その他の資産は、前連結会計年度末に比べ92億5千1百万円増加し、1,544億6千7百万円となりました。長期預け金の増加が主な要因です。

これらの結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ457億7千4百万円減少し、6,372億4千8百万円(前年度末比6.7%減)となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ433億8千8百万円減少し、1,188億3千7百万円(前年度末比26.7%減)となりました。減少の主な要因は、材料費等の仕入債務の支払いが進んだことによる支払手形・工事未払金等の減少と法人税等の支払いによる未払法人税等の減少によります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ2億3千9百万円減少し、273億4千9百万円(前年度末比0.9%減)となりました。

これらの結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ436億2千7百万円減少し、1,461億8千6百万円(前年度末比23.0%減)となりました。

(純資産)

株主資本は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加、株主配当による減少等の結果、前連結会計年度末と比べ15億6千3百万円減少し、4,474億7千4百万円となりました。その他の包括利益累計額は、その他有価証券評価差額金の減少等により、前連結会計年度末と比べ5億3千9百万円減少し、424億7千8百万円となりました。

また、非支配株主持分は11億8百万円となりました。

これらの結果、純資産は、前連結会計年度末に比べ21億4千7百万円減少し、4,910億6千1百万円(前年度末比0.4%減)となりました。なお、自己資本比率は、前連結会計年度末より4.9ポイント上昇し、76.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間は計画通り推移しており、2021年4月28日に発表しました予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	42,422	44,185
受取手形・完成工事未収入金等	208,982	159,654
有価証券	136,409	132,507
未成工事支出金	18,012	25,446
材料貯蔵品	2,440	2,387
預け金	20,000	10,000
その他	6,949	6,373
貸倒引当金	△987	△1,035
流動資産合計	434,229	379,517
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	96,597	97,007
機械・運搬具	40,596	40,900
工具器具・備品	11,730	11,732
土地	58,109	58,213
建設仮勘定	180	42
減価償却累計額	△108,553	△109,580
有形固定資産合計	98,662	98,315
無形固定資産		
	4,915	4,947
投資その他の資産		
投資有価証券	133,796	132,915
長期預け金	—	10,000
退職給付に係る資産	5,711	5,905
繰延税金資産	992	1,026
その他	5,582	5,458
貸倒引当金	△866	△838
投資その他の資産合計	145,215	154,467
固定資産合計	248,793	257,730
資産合計	683,022	637,248

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	73,889	52,596
短期借入金	16,589	17,086
未払法人税等	11,638	1,885
未成工事受入金	16,694	22,033
工事損失引当金	1,483	1,301
完成工事補償引当金	567	590
役員賞与引当金	207	—
その他	41,155	23,343
流動負債合計	162,225	118,837
固定負債		
長期借入金	59	74
繰延税金負債	6,887	6,275
役員退職慰労引当金	224	197
退職給付に係る負債	20,167	20,566
その他	249	234
固定負債合計	27,588	27,349
負債合計	189,813	146,186
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,411	26,411
資本剰余金	29,147	29,147
利益剰余金	393,785	392,223
自己株式	△307	△308
株主資本合計	449,037	447,474
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42,914	41,572
為替換算調整勘定	△1,351	△633
退職給付に係る調整累計額	1,456	1,539
その他の包括利益累計額合計	43,018	42,478
非支配株主持分	1,152	1,108
純資産合計	493,209	491,061
負債純資産合計	683,022	637,248

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
完成工事高	106,158	107,357
完成工事原価	88,218	89,847
完成工事総利益	17,940	17,509
販売費及び一般管理費	14,352	14,722
営業利益	3,588	2,787
営業外収益		
受取利息	53	51
受取配当金	858	873
その他	254	106
営業外収益合計	1,166	1,030
営業外費用		
支払利息	34	35
撤去費用	7	39
その他	239	79
営業外費用合計	281	154
経常利益	4,473	3,663
特別利益		
投資有価証券売却益	548	586
その他	0	29
特別利益合計	548	616
特別損失		
投資有価証券評価損	—	27
その他	4	2
特別損失合計	4	29
税金等調整前四半期純利益	5,017	4,250
法人税等	2,261	2,005
四半期純利益	2,755	2,244
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8	△86
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,763	2,331

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	2,755	2,244
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,468	△1,341
為替換算調整勘定	△408	760
退職給付に係る調整額	90	83
その他の包括利益合計	4,150	△497
四半期包括利益	6,906	1,747
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,997	1,791
非支配株主に係る四半期包括利益	△91	△44

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用算定方法)

税金費用の算定については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取る見込まれる金額で収益を認識することとしました。

これにより、一定の期間にわたり充足される履行義務について、履行義務の進捗度を合理的に見積ることができる場合は、当該進捗度に基づき収益を一定の期間にわたり認識し(進捗度の見積りは原価比例法)、進捗度を合理的に見積ることができないが、当該履行義務を充足する際に発生する費用を回収することが見込まれる場合は、履行義務の充足に係る進捗度を合理的に見積ることができる時まで、原価回収基準を適用しています。

また、契約における取引開始日から、完全に履行義務を充足すると見込まれる時点までの期間がごく短い工事契約は、完全に履行義務を充足した時点で収益を認識しています。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しています。

この結果、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響はなく、利益剰余金の当期首残高への影響もありません。

(追加情報)

(表示方法の変更)

(四半期連結損益計算書関係)

前第1四半期連結累計期間において独立掲記していた営業外費用の「支払補償費」は、金額的重要性が乏しくなったため、当第1四半期連結累計期間より営業外費用の「その他」に含めて表示することとしました。また、前第1四半期連結累計期間において営業外費用の「その他」に含めていた「撤去費用」は、金額的重要性が増したため、「撤去費用」として独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っています。

この結果、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、営業外費用の「支払補償費」に表示していた147百万円及び、「その他」に表示していた99百万円は、営業外費用の「撤去費用」7百万円、「その他」239百万円として組み替えています。

前第1四半期連結累計期間において独立掲記していた特別損失の「固定資産除却損」は、金額的重要性が乏しくなったため、当第1四半期連結累計期間より特別損失の「その他」に含めて表示することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っています。

この結果、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、特別損失の「固定資産除却損」に表示していた4百万円及び、「その他」に表示していた0百万円は、特別損失の「その他」4百万円として組み替えています。

3. (参考) 個別財務諸表

(1) 四半期個別貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	16,497	18,671
受取手形	1,882	1,489
電子記録債権	23,715	23,081
完成工事未収入金	158,411	115,450
有価証券	136,409	132,507
未成工事支出金	15,946	22,348
材料貯蔵品	1,505	1,435
預け金	20,000	10,000
その他	4,055	3,396
貸倒引当金	△661	△627
流動資産合計	377,763	327,752
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	86,166	86,664
機械・運搬具	23,547	23,819
工具器具・備品	9,683	9,668
土地	55,900	55,900
建設仮勘定	144	2
減価償却累計額	△89,389	△90,124
有形固定資産合計	86,054	85,931
無形固定資産		
借地権	116	116
電話加入権	136	136
ソフトウェア	2,367	2,465
無形固定資産合計	2,620	2,718
投資その他の資産		
投資有価証券	126,791	126,117
関係会社株式	9,366	9,249
関係会社出資金	3,267	3,267
長期預け金	—	10,000
長期貸付金	108	107
関係会社長期貸付金	10,537	10,534
長期前払費用	90	64
前払年金費用	1,627	1,747
その他	3,364	3,268
貸倒引当金	△798	△771
投資その他の資産合計	154,355	163,585
固定資産合計	243,030	252,235
資産合計	620,793	579,987

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,470	1,616
工事未払金	62,859	43,598
短期借入金	14,760	16,010
未払金	10,700	8,059
未払費用	15,821	7,514
未払法人税等	11,136	1,686
未成工事受入金	13,200	17,923
工事損失引当金	1,483	1,301
完成工事補償引当金	256	243
役員賞与引当金	81	—
その他	10,466	5,134
流動負債合計	142,235	103,088
固定負債		
繰延税金負債	5,890	5,306
退職給付引当金	16,504	16,638
その他	1,140	994
固定負債合計	23,534	22,939
負債合計	165,770	126,027
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,411	26,411
資本剰余金		
資本準備金	29,657	29,657
資本剰余金合計	29,657	29,657
利益剰余金		
利益準備金	6,602	6,602
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	326	326
別途積立金	313,400	313,400
繰越利益剰余金	37,092	37,356
利益剰余金合計	357,421	357,686
自己株式	△307	△308
株主資本合計	413,182	413,446
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	41,840	40,513
評価・換算差額等合計	41,840	40,513
純資産合計	455,023	453,959
負債純資産合計	620,793	579,987

(2) 四半期個別損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
完成工事高	93,212	93,785
完成工事原価	78,320	78,927
完成工事総利益	14,892	14,858
販売費及び一般管理費	12,208	12,446
営業利益	2,684	2,411
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,190	2,990
その他	100	73
営業外収益合計	3,290	3,064
営業外費用		
支払利息	31	29
その他	217	84
営業外費用合計	249	113
経常利益	5,725	5,362
特別利益	548	616
特別損失	4	29
税引前四半期純利益	6,269	5,948
法人税等	1,931	1,790
四半期純利益	4,338	4,158

(注) 開示した四半期個別財務諸表は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

4. (参考) 個別業績の概要

(1) 2022年3月期第1四半期の個別業績(2021年4月1日~2021年6月30日)

①個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	93,785	0.6	2,411	△10.1	5,362	△6.3	4,158	△4.2
2021年3月期第1四半期	93,212	△4.4	2,684	9.0	5,725	△3.2	4,338	△16.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	20.29	—
2021年3月期第1四半期	20.73	—

②個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第1四半期	579,987	453,959	78.3	2,215.02
2021年3月期	620,793	455,023	73.3	2,220.21

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 453,959百万円 2021年3月期 455,023百万円

(2) 受注工事高、完成工事高及び手持工事高

(単位：百万円)

項 目	前第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)		増 減 (△)
	金額	%	金額	%	
期首手持工事高	361,521		382,038		20,516
期中受注工事高	146,226		149,028		2,802
合 計	507,748		531,067		23,318
内完成工事高	93,212		93,785		572
差引手持工事高	414,535		437,281		22,745

(3) 得意先別受注工事高及び完成工事高

①受注工事高

(単位：百万円)

得 意 先	前第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)		増 減 (△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
関西電力(株)	17,333	11.8	18,724	12.6	1,391	8.0
関西電力グループ	4,501	3.1	8,193	5.5	3,692	82.0
一 般 得 意 先	124,392	85.1	122,110	81.9	△2,281	△1.8
合 計	146,226	100.0	149,028	100.0	2,802	1.9

②完成工事高

(単位：百万円)

得 意 先	前第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)		増 減 (△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
関西電力(株)	16,891	18.1	17,031	18.2	140	0.8
関西電力グループ	3,817	4.1	4,393	4.7	576	15.1
一 般 得 意 先	72,504	77.8	72,360	77.1	△143	△0.2
合 計	93,212	100.0	93,785	100.0	572	0.6

(4) 工事種別受注工事高及び完成工事高

①受注工事高

(単位：百万円)

工事種別	前第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)		増減(△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
配電工事	16,072	11.0	17,117	11.5	1,044	6.5
一般電気工事	99,068	67.7	95,793	64.3	△3,275	△3.3
情報通信工事	14,409	9.9	14,419	9.7	10	0.1
環境関連工事	10,361	7.1	16,851	11.3	6,490	62.6
電力その他工事	6,314	4.3	4,847	3.2	△1,466	△23.2
合計	146,226	100.0	149,028	100.0	2,802	1.9

②完成工事高

(単位：百万円)

工事種別	前第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)		増減(△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
配電工事	15,117	16.2	15,258	16.3	141	0.9
一般電気工事	54,764	58.8	55,255	58.9	491	0.9
情報通信工事	9,424	10.1	9,846	10.5	421	4.5
環境関連工事	7,770	8.3	7,612	8.1	△158	△2.0
電力その他工事	6,135	6.6	5,813	6.2	△322	△5.3
合計	93,212	100.0	93,785	100.0	572	0.6

(5) 工事種別手持工事高

(単位：百万円)

工事種別	前第1四半期末 (2020年6月30日)		当第1四半期末 (2021年6月30日)		増減(△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
配電工事	10,556	2.5	11,510	2.6	953	9.0
一般電気工事	317,209	76.5	326,939	74.8	9,730	3.1
情報通信工事	20,625	5.0	21,187	4.8	562	2.7
環境関連工事	28,976	7.0	38,422	8.8	9,446	32.6
電力その他工事	37,168	9.0	39,220	9.0	2,052	5.5
合計	414,535	100.0	437,281	100.0	22,745	5.5

(6) 2022年3月期(2021年4月1日~2022年3月31日) 受注工事高及び完成工事高予想

①得意先別

(単位:百万円)

得意先	受注工事高		完成工事高	
	金額	%	金額	%
関西電力㈱	69,000	14.1	71,000	14.9
関西電力グループ	13,000	2.6	18,000	3.8
一般得意先	408,000	83.3	386,000	81.3
合計	490,000	100.0	475,000	100.0

②工事種別

(単位:百万円)

工事種別	受注工事高		完成工事高	
	金額	%	金額	%
配電工事	64,000	13.1	64,000	13.5
一般電気工事	301,500	61.5	297,000	62.5
情報通信工事	54,500	11.1	53,000	11.1
環境関連工事	40,000	8.2	35,000	7.4
電力その他工事	30,000	6.1	26,000	5.5
合計	490,000	100.0	475,000	100.0

(注) 1. (3)、(6)の関西電力㈱には2020年度より関西電力送配電㈱を含んでいます。

2. (6)の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上